

2019 年度東日本大震災・被災地障害者作業所等製品販売事業 販売協力員（ボランティア）募集について

2019 年 8 月 30 日、31 日に開催される第 55 回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第 18 回日本精神保健福祉士学会学術集会（以下、「愛知大会」）の会場にて、東日本大震災の復興支援の一助として、被災地の作業所等で製造した製品の販売を、本年もこれまでに引き続き実施いたします。本事業は、本協会東日本大震災復興支援委員会が主体となって実施するものです。今回も、岩手県・宮城県・福島県の作業所等の製品を取り扱います。

つきましては、この販売事業に協力いただける本協会構成員を募集いたします。愛知大会へ参加される構成員の方で、復興支援に携わりたいという思いをお持ちの方であれば、どなたでも構いません。

販売ブースでは、現地の P S W が当時の、そして現在までの様子を語りながら販売を行うことを大切にしていきたいと思えます。今年度は物販に加え、震災当時や現在の状況、また現地の想いをより身近なものとして構成員へ届けられるよう、スライドショー化する企画も検討中です。現地の製品に触れ、それに関わる人々と交流し、当日訪れる参加者の皆さんへの販売活動を通して、復興支援に携わってみませんか。

会場及び販売等作業協力依頼日程

名古屋国際会議場

2019 年 8 月 29 日（木）15：00～18：00

8 月 30 日（金）09：30～17：00（準備、販売、後片づけ）

8 月 31 日（土）09：30～17：00（準備、販売、後片づけ）

（※販売等作業協力日程は会場の都合により変更になる場合があります）

募集人員

1 日につき延べ 6 人×2.5 日

＊半日を 1 コマ（4 時間）とし、別紙にて募集を行います。

＊同一者が複数のコマを担当することも可能です。

販売員

販売には公益社団法人日本精神保健福祉士協会東日本大震災復興支援委員会の委員が責任者及び販売員として従事します。

今回募集する販売協力員（ボランティア）は、愛知大会に参加する本協会構成員より有志を募り、上記担当者と一緒に販売のお手伝いをさせていただきます。お手伝いいただく具体的な内容は

- ・ 製品販売に関する会場の開設準備、および撤去
- ・ 製品の陳列、販売
- ・ 販売促進活動（会場付近でのビラ配り、声かけ）

などとなっております。

経費負担および清算方法

販売協力員（ボランティア）として参加いただいた方には、本協会規定に応じて日当をお支払いいたします。

＊日当とは「旅行中の昼食費及びこれに伴う交通費・宿泊料以外の諸雑費に対する、実費弁償として支給される手当」と言われており、労働の対価として支払われる賃金ではありません。

応募方法

別紙の「愛知大会 被災地障害者作業所等製品販売事業 販売協力員申込票」に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにて下記担当までお送りください。

公益社団法人日本精神保健福祉士協会 事務局 全国大会・学術集会担当 露崎葉子 E-mail : office@japsw.or.jp FAX : 03-5366-2993 TEL（お問合せ）：03-5366-3152

締切：2019年8月7日（水）

＊締め切り後8月14日（水）までに、担当者よりご連絡をさせていただきます。期日を過ぎても連絡がない場合には、お手数ですが上記担当者までご連絡をお願いいたします。

＊定員充足以後にお申し込みがあった方については、申し訳ありませんがお断りさせていただくこともあります。

★★Ｔシャツのお申込みについて★★

昨年に引き続き、本大会でもＴシャツを作成いたしました！ご希望の方は■7月31日（水）12時まで■に、販売協力員（ボランティア）申込票にてお申込みください（予定価格：2,700円）。なお、当日ブースでの販売分もありますので、サイズ・枚数に限りはありますが、その場でご購入いただくことも可能です。

その他

販売に関する具体的な手順等については別に定め、当日ご説明いたします。